

久留米市 商工労働ニュース

VOL.
66
2022
AUTUMN

【事業主と従業員の皆さんのための情報紙】



コロナ禍で3年ぶりに「祭り」開催

令和4年8月3日、4日に「第51回水の祭典久留米まつり」が開催されました。4日午後には本祭が始まり、パレードでは巨大なかつば山車(写真)や子どもみこし、マーチングバンドなどが登場。夜の一万入そろばん総踊りは、25の踊り連が浴衣や法被などそろいの衣装で踊り、暑さを吹き飛ばす熱気で3年ぶりの祭りを盛り上げました。フィナーレの「有馬火消し梯子乗り」が技を披露した後、ウォーターイルミネーションで祭りを締めくくりました。

Contents

特集 宇宙国際会議来年6月に久留米で.....	2
令和5年10月からインボイス制度が始まります.....	4
新たに飲食店などの小売業を対象に出店を応援.....	5
久留米・鳥栖地域産学官テクノ交流会.....	6
「健康経営」で企業の未来へ投資.....	7
企業・事業者と市民活動団体の交流会を開催.....	8
地域全体でDXを進めます.....	9
GXの取り組みに注目.....	10
働き方改革に取り組む企業へ専門家を派遣します.....	11
介護離職防止・介護負担軽減へ家族介護教室開催.....	12

宇宙国際会議来年6月に久留米で

令和5年6月、第34回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)が久留米市で開催されます。福岡県は宇宙ビジネスに力を入れており、福岡県の宇宙産業にかかわる施策や久留米市の企業を紹介します。

国内最大の宇宙国際会議

第34回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)は、宇宙工学や宇宙科学、宇宙医学などの専門家が一堂に会し、研究発表や討論を通して宇宙技術の発展や関係者間の交流を深めることを目的としています。

昭和34年に東京の第1回大会以降、ほぼ隔年で開催

されており、国内外から一日当たり1000人以上が来場する国内最大の宇宙国際会議です。

福岡県と久留米市は、令和4年9月のキックオフイベントに始まり、令和5年6月の開催期間中、レセプションやエクスカージョン、講演会などを実施する予定です。

福岡県発の技術で宇宙に挑戦

福岡県には、ロボットやIoT、AI、軽量Rubyなど、優れた技術を持つハード・ソフト企業が集積しており、大学等研究機関も充実しています。こうした強みを生かし、本格的な宇宙利用時代の到来に向け、福岡県では、令和2年度から、宇宙ビジネスの振興を図っています。

福岡県のポテンシャルが高く評価され、令和2年9月には、国(内閣府・経済産業省)から「宇宙ビジネス推進自治体(S-NET推進自治体)」に大分県とともに、九州で初めて認定されました。

福岡県の宇宙ビジネスのポテンシャル

(株)QPS研究所

世界最高水準
超小型レーダー衛星を開発

NPO法人

円陣スペースエンジニアリングチーム

久留米・筑後地域のものづくり企業チーム

(株)フュージック

クラウド事業者で初
衛星リモセン法認定取得

(株)ヤマップ

内閣府宇宙政策賞受賞
(山岳地帯でのGPS利用)



産

九州大学

宇宙工学の知と人材の拠点
QPS研究所を輩出

九州工業大学

国内唯一 耐宇宙環境技術の研究開発拠点

久留米工業大学

「航空宇宙実習棟」を有するモビリティ研究機関

学

福岡県

「福岡県宇宙ビジネス研究会」の発足
「宇宙ビジネス創出推進自治体」に選定

官

宇宙ビジネス創出に向けた福岡県の取組

①宇宙関連機器研究開発支援事業

県内企業が行うロケット、人工衛星等の宇宙関連機器にかかる研究開発に対する経費を助成

ハード

②衛星データ利活用アイデアソン

衛星データを活用した新たな宇宙ビジネス創出のため、JAXAと連携し、ビジネスプランのアイデアソンを開催

ソフト

久留米市で宇宙産業に携わる企業

久留米市の中小企業が、宇宙関連産業に取り組んでいます。「円陣スペースエンジニアリングチーム(e-SET)」は、久留米をはじめ、筑後地域などの中小企業の集合体です。これまで、九州大学発の宇宙ベンチャー企業「QPS研究所」とともに、QPS-SAR衛星「イザナギ」や「イザナミ」の共同開発設計・製作や福岡大学ハイブリッドロケット

ト発射台の開発・製造などに取り組んできました。

そのほか、宇宙技術に関する研究会や子供向けのイベント企画・運営などを通して、久留米をはじめ、九州で宇宙開発に携わる有能な人材の育成を目指し、日々活動をしています。



e-SETのメンバーを紹介します。

HISTORY

- 2005年 筑後地域の2代目後継者40名で「円陣」が設立される
- 2007年 円陣から宇宙産業に興味のある10数社で「e-SET」を発足
- 2012年 NPO法人 円陣スペースエンジニアリングチーム「e-SET」設立

**糟屋郡粕屋町
(株)村井工機**
村井 啓二
(精密機械部品製作)





**三養基郡基山町
田中特殊金型製作所**
田中 雅範
(精密金型設計・製作)



**久留米市津福本町
(株)睦美化成**
當房 睦仁
(フッ素樹脂コーティング・その他表面処理)



**久留米市梅満町
(有)フラッターテック**
池上 晃
(産業機器設計製作)



**久留米市津福本町
木曾 コンサルタント**
木曾 一雄
(機械設計コンサルタント)



**久留米市宮ノ陣町
オガワ機工(株)**
伊藤 慎二
(産業機械設計製作)



**久留米市三潁町
アイアント工業**
馬場 勝大
(精密機械部品製作)



**筑後市西牟田
(株)ウメダ**
梅田 昌弘
(産業機器設計製作)



**久留米市三潁町
マルナカゴム工業**
中川 知也
(各種ゴム・プラスチック製品製造)



**筑後市前津
(株)石井熱練**
石井 一磨
(浸炭熱処理・浸硫窒化・サブゼロ処理)



**久留米市三潁町
(有)津留崎製作所**
津留崎 泰兆
(歯車加工)



**八女市蒲原
(有)松原産業**
松原 信幸
(機械加工)



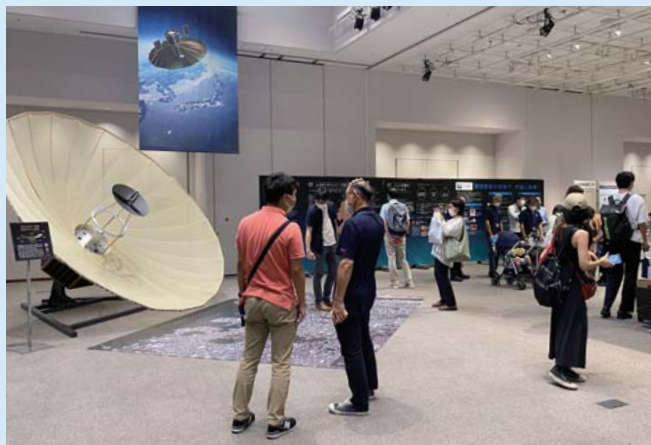
**久留米市三潁町
(有)テックACS**
古澤 正剛
(精密機械部品製作)



キックオフイベント「めくるめく宇宙博」

令和4年9月3日と4日、久留米シティプラザでISTS福岡・久留米大会キックオフイベント「めくるめく宇宙博」が開催されました。

JAXA宇宙科学研究所教授の津田雄一氏による「小惑星探査機はやぶさ2」に関する講演や福岡県内の宇宙関連企業や大学を紹介する「福岡宇宙展」などがあり来年6月の大会に向け、機運を高めました。



問 商工観光労働部 観光・国際課

☎0942-30-9137 F 0942-30-9707

お知らせ 令和5年10月からインボイス制度が始まります

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始されます。適格請求書(インボイス)を発行できるのは、「適格請求書発行事業者」に限られ、この「適格請求書発行事業者」にな

るためには、登録申請書を提出し、登録を受ける必要があります。



①適格請求書発行事業者になる(登録を受ける)には

適格請求書発行事業者となるためには、登録申請手続きを行い、登録を受ける必要があります。制度が開始される令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として令和5年3月31日までに登録申請手続きを行う必要があります。

登録申請手続きは、e-Taxから行うか登録申請書を国税庁のホームページよりダウンロードし、郵送で提出することもできます。登録申請後、審査に一定の時間を要するため、早めの提出をお勧めします。

インボイス制度の詳細な内容は、国税庁ホームページ「特集インボイス制度」を確認するか、下記コールセンターに問い合わせてください。

消費税インボイス制度説明会のご案内(9月9日時点)

- 久留米税務署で開催予定の説明会(事前予約制)
- ・11月15日開催(午前・午後各1回)定員各30名
- ・12月16日開催(午前・午後各1回)定員各30名
- 予約申込先:久留米税務署 TEL 0942-32-4461

②機器やシステムの導入支援について

インボイス制度に対応するために必要な機器やシステムの導入を支援する制度を紹介します。詳細は、各制度の問い合わせ先に尋ねてください。

IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠)

インボイス制度への対応を見据え、会計・受発注・決済・ECソフトに加え、PC・タブレット・レジ・券売機等のハードウェア導入費用を支援します。

補助額:5万円~350万円 補助率:最大3/4

●サービス等生産性向上IT導入支援事業 コールセンター
.....TEL 0570-666-424

DX促進補助金

デジタル技術を活用した生産性向上につながる新たな取り組みを支援します。

補助額:上限20万円(機器購入費は上限10万円) 補助率:1/2

●久留米市商工政策課.....TEL 0942-30-9133

☎ 軽減・インボイスコールセンター ☎ 0120-205-553

お知らせ 原油価格、物価高騰の影響を受けている事業者の資金繰りを支援

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、原油価格や物価高騰の影響を受けている事業者の皆さんの資金繰りを支援するため、新たな融資制度を設け

ました。

その他にも、各種融資制度がありますので、資金の調達に利用してください。

中小企業緊急経営支援資金【経営回復支援特別枠】

- 要件**
- 以下の全てを満たしていること
 - ・市内に事業所がある中小企業者
 - ・信用保証協会の保証対象業種
 - ・市税を完納している
 - ・セーフティネット保証5号(中小企業信用保険法第2条第5項第5号)の認定を受けている

資金用途 運転資金、設備資金

限度額 500万円

利率 1.26%

貸付期間 10年以内(据置3年以内)

保証料率 0%(市が保証料を全額負担)

利子補給 市が最初の3年間の利子を全額補助(延滞利子を除く)

- 取扱金融機関** 福岡銀行、筑邦銀行、西日本シティ銀行、福岡中央銀行、北九州銀行、佐賀銀行、十八親和銀行、佐賀共栄銀行、熊本銀行、りそな銀行、商工組合中央金庫、筑後信用金庫、大川信用金庫、福岡県信用組合 の市内各本・支店

受付期間 3月31日(金)まで(保証協会の受付日を基準とします)



融資制度一覧



経営回復支援特別枠

☎ 商工政策課 ☎ 0942-30-9133 ☎ 0942-30-9707 ✉ syoko@city.kurume.lg.jp

地域商業等活性化出店促進事業費補助金

市内の商業拠点エリア(中心部を除く)を活性化し、商業機能を維持していくために、中小企業または個人事業者の皆さんの新規出店を支援します。



対象業種

- ①買い物に資する業種
食料品や日用品などを販売するスーパーなど
- ②その他小売業など
飲食、衣類、理容など集客の見込める業種

補助額

- ①上限額 100万円
②上限額 50万円

対象者

中小企業または個人事業者

対象経費

店舗の新設または改装に要した経費(建設工事費・設備工事費)

主な要件

- ・週5日以上営業を行っている
- ・出店予定地を管轄する商工団体からの推薦がある
- ・市税を完納している

補助率

2分の1

補助対象エリア

市内の駅周辺などの地域商業集積地
立地適正化計画における都市機能誘導区域(中心部を除く)など

申請期限

原則、8月から令和5年1月の毎月20日まで

※20日が土日の場合は直前の金曜日が期限です
(注意)申請状況により、申請期間を短縮する場合があります

問 商工政策課 ☎ 0942-30-9134 📠 0942-30-9707 ✉ syoko@city.kurume.lg.jp

紹介

創業で夢をカタチに

市は、商工会議所などが実施する創業塾を受講し、新たに創業する人を、有利な融資制度で支援しています。

新規開業資金のご案内

新規開業資金は、市内で新たに開業する人を対象とした融資制度です。

用途

設備資金、運転資金

限度額

2,000万円

利率

1.26%(低利率対象に該当する者は1.16%)

保証料

なし(市が全額負担)

要件

①事業を営んでいない個人で、市内で貸付実行日から1か月(会社の場合は2か月)以内に開業する者もしくは申し込み時点で開業後6か月未満の者、または、久留米市内において個人で新たに事業を開始した日から6か月以

内に法人成りし、融資の申し込みの日において法人成りした日から6か月未満の者

②特定創業支援等事業(創業塾など)を2年以内に受講し、かつ良好な成績で修了している者

申込場所

久留米商工会議所、久留米南部商工会
久留米東部商工会、田主丸町商工会
久留米市新産業創出支援課

次回創業塾のご案内

久留米商工会議所は、新規創業を予定されている人を対象に、事業計画の基礎から具体的な策定方法までを身につけていただくことを目的に「創業塾」を開講します。

開催日

10月8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)
10:00~17:00

定員

20名(9月2日受付開始、先着順)

会場

久留米商工会館 5階大ホール(城南町15番地5)

受講料

4,000円

問 久留米商工会議所 経営支援課 ☎ 0942-33-0213 📠 0942-33-0933

問 新産業創出支援課 ☎ 0942-30-9136 📠 0942-30-9707 ✉ nics@city.kurume.lg.jp

久留米・鳥栖地域産学官テクノ交流会

(株)久留米リサーチ・パークは、産業技術の発展と振興を図るため、ものづくりに関する情報交換とネットワークづくりの場として「久留米・鳥栖地域産学官テクノ交流会」を開催します。

新型コロナウイルス感染拡大やロシアによるウクライナ侵攻など予測不可能な事態が次々と起こる中、ものづくり企業の事業環境も先の見通せない状況が続いています。このような変化の時代にもものづくり企業が勝ち残るためには、新しい考え方や技術を取り入れて、歩みを止めず、進化を続けることが方策のひとつだと考えられます。

今回のテクノ交流会では、「シン・ものづくり～新たな挑戦を続ける中小企業～」と題して新たな試みに挑戦し、進化を続けている地域の中小企業の事例を紹介し、参加者の皆さんに今後の企業活動のヒントを得る機会にしたいと考えています。



昨年の様子

開催概要

日時	11月16日(水) 13:00～17:00 (講演・展示)
会場	久留米リサーチセンタービル 展示場 (久留米百年公園)
定員	100名
内容	基調講演 Everyone is Creative! 「楽しさ」を軸に経営する老舗鉄工所の シン・ものづくり戦略 株式会社乗富鉄工所 副社長 乗富 賢蔵 氏 地域企業の講演 龍宮株式会社 有限会社洲上熔接 展示 地域中小企業や大学、公設試験研究機関 など
申込方法	WEB、FAX

問 (株)久留米リサーチ・パーク 研究開発部

☎ 0942-37-6114

F 0942-37-6119



外国人材受け入れの講習会を開催

福岡県外国人材受入企業講習会

福岡県行政書士会は、県の委託を受け、外国人材を受け入れる事業主が遵守すべき法令や、雇用管理等についての講習会をオンラインと対面で開催します。

留学生や技能実習生などの外国人材を活用するために、事業主が知っておきたい留意点など、実例を含めて解説します。

対象	県内の企業、事業所	内容	第1回 不法就労助長罪に関する注意喚起
日時	第1回 終了しました ●オンライン(Zoom) 第2回 10月19日(水) 第3回 11月5日(土)、16日(水) 第4回 12月3日(土)、21日(水) 各回 14:00～15:30 ●サテライト会場(対面) 第2回 10月15日(土) 第3回 11月19日(土) 第4回 12月17日(土) 各回 10:30～12:00	第2回 技能実習・特定技能等の就労資格	第3回 外国人採用の実際(成功例・失敗例)
		受講方法	オンライン、サテライト会場(対面)
		サテライト会場	くるめりあ六ツ門6階みんくる会議室(六ツ門町3-11)
		申込方法	メール、FAX
		申込締切	各回開催日の3日前まで

申 福岡県行政書士会 ☎ 0120-86-2905 F 092-631-0580 ✉ kenshuu@gyosei-fukuoka.or.jp



「健康経営」を通じて経営課題の解決を

「健康経営」とは

健康経営とは、従業員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。

従業員の健康は、企業にとって大切な資源です。企業が経営理念に基づき、従業員と一緒に健康の維持や増進に取り組むことで、従業員の活力や生産性の向上等、組織の活性化をもたらします。結果的に業績向上や企業のイメージアップになり、人材確保にもつながることが期待されています。

問 労政課

☎ 0942-30-9046 📠 0942-30-9707

✉ rousei@city.kurume.lg.jp



「健康経営優良法人」を目指しませんか

健康経営優良法人認定制度は、経済産業省が創設した制度で、優良な健康経営を実践している企業等を「健康経営優良法人」として顕彰する制度です。大規模法人部門と中小規模法人部門があり、認定を受けると、「健康経営優良法人」のロゴマークを企業のPR等に使うことが出来ます。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です

健康経営優良法人2022(久留米市内)

大規模法人部門	中小規模法人部門
3法人	14法人

募集

イメージアップで優秀な人材確保へ

くるみん認定・えるぼし認定

4月から次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」の認定基準が改正されました。従来の基準と同じ「トライくるみん」に加えて、不妊治療と仕事の両立に関する「プラス」認定を創設。

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出を行った企業で、女性活躍推進の取り組みが優良な企業は「えるぼし」、特に優良な企業は「プラチナえるぼし」を取得することができます。

認定取得は、企業イメージの向上や優秀な人材の確保につながるため、職場環境の整備を進め、認定取得を目指しましょう。



※くるみんマークは「子育てサポート企業」、えるぼしマークは「女性活躍推進企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた証です

問 福岡労働局指導課

☎ 092-411-4894

📠 092-411-4895



くるみん認定



えるぼし認定

募集

「子育て・介護応援宣言」登録企業・事業所募集中

県は、仕事と家庭の両立ができる職場環境づくりを推進するため、「子育て応援宣言企業登録制度」と「介護応援宣言企業登録制度」を設けています。

企業・事業所のトップが、従業員の仕事と子育てや介護の両立を応援する具体的な取り組みを宣言し、県が登録するものです。

仕事と家庭の両立を応援することは、企業のイメージアップや人材確保だけでなく、業務の見直しや効率化にも役立ちます。従業員を大切にしたい想いを、子育て応援宣言と介護応援宣言で表せます。

○県の入札参加資格審査における加点（建設業、物品サービス関係）あり。

※制度の内容や登録方法など詳しくは問い合わせください

福岡県子育て・介護応援宣言登録マーク



子育て応援宣言



介護応援宣言

問 福岡県福祉労働部労働局新雇用開発課

☎ 092-643-3586

📠 092-643-3619

✉ koyo-kinto@pref.fukuoka.lg.jp



募集

企業・事業者と市民活動団体の交流会を開催

参加無料
要事前申込

地域の市民活動と出会い、その活動を応援しませんか

地域課題の解決に取り組む市民活動団体は、財源不足や担い手不足など様々な課題に直面しています。市は、地域貢献活動や地域活性化などの取り組みに関心のある企業や事業者と、市民活動団体がより連携できるよう、出会いの場となる交流会を開催します。



子ども食堂を運営する
市民活動団体

開催日時	10月22日(土) 14:00~
場所	久留米大学御井キャンパス900号館 (つながるめ)
内容	●企業と団体の連携事例 ●企業と団体との交流会(意見交換)など

問 市民活動サポートセンター みんくる
☎ 0942-30-9067 F 0942-30-9068
✉ info@kurume-kyodo.jp



募集

シルバー人材センターが人手不足解消のお手伝いをします

久留米市シルバー人材センターは、企業や家庭のさまざまなご要望に対応します。

企業の人手不足を解消するために、臨時的・短期的・軽易な業務を「シルバー人材センター」がお手伝いします。派遣事業も行っており、慢性的な人手不足解消にもつながります。利用料金など気軽に問い合わせてください。

シルバー人材センターの会員も随時募集しています。

※高齢者にとって、危険と判断される作業などは受注できません

問 (公社)久留米市シルバー人材センター
☎ 0942-35-5229 F 0942-35-5974 所 西町873-7
✉ kurume-sjc@ktarn.or.jp

主な業務内容

- 屋内・屋外清掃
- 一般事務・受付・顧客対応・筆耕
- 物流・商品管理・軽作業 ほか多数



お知らせ

風しんクーポン券の利用期限を令和7年3月末まで延長

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性は、クーポン券があれば指定医療機関で無料で受けられます。

風しん患者の多くは、40～60代の働き盛りの男性です。この世代は、公的な予防接種を受ける機会がなかったため、風しんの免疫が不十分な人が2割程度存在します。感染力はインフルエンザの3～7倍で、職場内の集団感染も報告されています。また、妊婦が感染すると、先天性風しん症候群の子どもが生まれてくる可能性が高くなります。

市は、風しん抗体検査の結果、免疫が不十分な人に予防接種を実施していますが、対象世代の7割以上が検査未受診です。海外の往来再開に伴う再流行も懸念される

ため、期限延長となりました。健診担当者は、従業員への受診勧奨をお願いします。

対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、未受診者
※クーポン券が無い人は、保健予防課まで問い合わせください

期限 令和7年3月末まで



問 保健予防課 ☎ 0942-30-9730 F 0942-30-9833 ✉ ho-yobou@city.kurume.lg.jp

募集

地域全体でDXを進めます

参加無料
要事前申込

「DX経営基礎講座」と「DX実務講座」参加募集

DX経営基礎講座

ITコーディネータを講師に迎え、具体的なDXへの取り組み方について学びます。また、市内企業の取り組み事例を紹介いたします。



開催日時 10月18日(火) 13:30～
場所 (対面)職業訓練センター 定員30名
(オンライン)Zoom 定員90名

DX実務講座

RPAやAI、IoTをテーマに、実務に活用できるノウハウを実演も交えて分かりやすく学びます。

開催日時 ①10/28(金) デモと事例で学ぶRPA
②11/10(木) 明日から取り組めるAI
③11/25(金) IoTを学ぶ(座学)
④12/ 8(木) IoTに触れる(実演)
場所 職業訓練センター

申 職業訓練法人久留米地区職業訓練協会
☎ 0942-44-5201 **F** 0942-43-2964
✉ seminar@ksk.ac.jp

NO! 就活セクハラ

就職活動中の学生等へのセクハラ予防対策は万全ですか

就職活動中の学生等に対するセクシュアルハラスメント対策は、男女雇用機会均等法に基づく指針において「企業が講じることが望ましい取組」として位置付けられています。

正式な採用活動のみならず、リクレーターと会う、インターンシップに参加、教育実習、OB・OG訪問等の場においても問題となっています。企業としての責任を自覚し、採用担当者だけでなく全社員に周知徹底を図り、未然の防止に努めましょう。



こんな行為は許されません

- 性的な冗談やからかい
- 性的な事実関係に関する質問
- 食事やデートへの執拗な誘い
- 不必要な身体への接触
- 性的な関係の強要
- 拒否等したことによる不利益取扱い
(採用差別・内定取消等)



問 福岡労働局 雇用環境・均等部指導課 **☎** 092-411-4894

募集

こころのセルフケア講座のご案内

参加無料
要事前申込

こころを整えるマインドフルネス

日々の心配事や不安、仕事のことなどにとらわれてストレスが溜まっていませんか。そんなときにおすすめなのが「マインドフルネス」です。手軽に取り組めて、気持ちが落ち着くなどの効果を実感しやすいことから、Google^{グーグル}などの企業でも導入され、幅広い層に広がっています。この機会に「マインドフルネス」について一緒に学び実践してみませんか。

①マインドフルネス入門講座(定員100名)

「マインドフルネス」とは何なのか、どんな効果があるのかということについて、マインドフルネスの研究をされている産業医科大学の丸山崇先生にお話いただきます。

日時 10月28日(金) 14:00～15:30
場所 えーるピア久留米 視聴覚ホール

②マインドフルネス実践講座

全2回の研修で、1回目はマインドフルネスの実践、2回目は実践後の効果や変化などについて振り返ります。会場とオンラインどちらでも受講できます。

(1)会場(定員30名)

日時 ①11月14日(月) 14:00～15:30
②12月19日(月) 14:00～15:30
場所 えーるピア久留米 301・302研修室

(2)オンライン(定員100名)

日時 ①11月15日(火) 19:00～20:30
②12月20日(火) 19:00～20:30
方法 Zoomを使つてのライブ配信



問 保健予防課 **☎** 0942-30-9728 **F** 0942-30-9833 **✉** ho-yobou@city.kurume.lg.jp

GXの取り組みに注目

企業責任としてのSDGsへの取り組み

SDGsや地球温暖化対策の国際的枠組みであるパリ協定採択により、企業経営を巡る社会情勢は大きく変化しています。

日本でも、首相が、2020年10月の所信表明演説において、2050年までにカーボンニュートラル(CN)を目指すことを宣言しました。2021年6月には、『2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略』が策定されるなど、官民一体となった取り組みが期待されています。

また、政府は今後10年間に官民で150兆円超の投資を先導するため、GX実行会議を設置し、民間投資への支援内容を含め、今後10年の計画を示す予定です。GXとは、グリーントランスフォーメーションの略称であり、温室効果ガスの排出につながる化石燃料などの使用を、再生可能エネルギーや脱炭素ガスに転換することで、経済社会の変革を目指す言葉です。

今後、事業者においても企業の社会的責任としてSDGsへの取り組みが必須になるとともに、GXに取り組むことで、競争力の強化や資金や人材調達力の向上、経費の削減等が見込めます。

くるめGX研究会

このような背景から、SDGsやCNの具体的な進め方について理解を深め、実践に向け動き出せるよう「くるめGX研究会(株式会社久留米リサーチパーク主催)」が開催されました。7月20日(水)に開催された第1回研究会では、

企業や大学、市からの話題提供の後、参加者が自由にディスカッションしました。

久留米運送株式会社の出席者の方からは、「当社は運送会社ということもあり、CNに特に関心を持ち、EVトラックの先行導入を行っています。SDGsというと地球規模であり、何から取り組んでいいかわからないところもありましたが、今回、市内の企業の方と情報共有をさせていただいたことで、地域で連携して取り組んでいけば大きな成果に



繋がるのではないかと
いう手応えを感じることが
出来ました。」との感想が寄せられました。

くるめGX研究会

日時 第2回:10月19日(水) 13:00~15:30
第3回: 1月18日(水) 13:00~15:30
※定員に達した場合、受付を終了します

開催場所 久留米リサーチセンタービル研修室E
(百年公園1番1号)

問合せ先 株式会社久留米リサーチ・パーク研究開発部
寺島・権藤
TEL 0942-37-6114
FAX 0942-37-6119

問 環境政策課 ☎ 0942-30-9146 📠 0942-30-9715 ✉ kansei@city.kurume.lg.jp

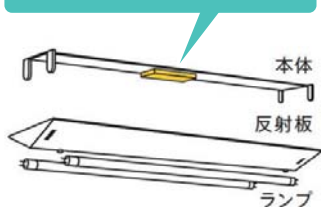
お知らせ

高濃度PCB使用機器の処理期限が延長

昭和47年頃までに製造された変圧器、コンデンサー、業務用蛍光灯の安定器などには、環境と人体に極めて有害なPCB(ポリ塩化ビフェニル)が含まれている可能性があります。PCBが含まれた電気機器は法律で処分するよう定められています。

工場や店舗などの機器にPCBが含まれていないか確認してください。

業務用・施設用蛍光灯の安定器



安定器本体

①PCB使用安定器

処理期限:令和5年度末まで(処理期限延長)

市は昭和52年3月までに建築・改修された建物の所有者を対象に、「照明器具のPCB使用安定器に関する調査」を実施しています。PCB使用安定器を使用または保管している場合は、速やかに廃棄物指導課に連絡してください。

②高濃度PCBが含まれる変圧器・コンデンサー

万が一、使用または保管していることが判明した場合、速やかに廃棄物指導課に連絡してください。

問 廃棄物指導課 ☎ 0942-30-9148 📠 0942-30-9715
✉ haikishi@city.kurume.lg.jp

久留米市 PCB 検索 

お知らせ

働き方改革推進支援助成金(労働時間短縮・年休促進支援コース)

生産性を向上させ、時間外労働の削減、年次有給休暇や特別休暇の促進に向けた環境整備に取り組む中小企業事業主を支援します。

働き方改革推進支援助成金(労働時間短縮・年休促進支援コース)は、成果目標の達成状況に応じ、要した経費の一部を最大250万円まで助成する制度です。

例えば、時間外労働の削減に向けた外部専門家による労務管理のコンサルティングや、労働能率の増進に資する設備・機器の導入などを実施し、改善の成果を上げた場合に助成対象となります。

働き方改革推進支援助成金には、上記コースのほか3つのコースがあります。

働き方改革推進支援助成金

- コース**
- ①労働時間短縮・年休促進支援コース
 - ②勤務間インターバル導入コース
 - ③労働時間適正管理推進コース
 - ④団体推進コース



申請期限 11月30日(水) ※①～④の全コース

※ただし、国の予算額の上限に達した場合、予告なく受付を終了する場合があります

☎ 福岡労働局雇用環境・均等部企画課 ☎ 092-411-4763 📠 092-411-4895

お知らせ

令和4年度 業務改善助成金(通常コース)のご案内

『業務改善助成金(通常コース)』は、生産性を向上させ、事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)の引き上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。

業務改善助成金 検索



問合せ先

- 業務改善助成金コールセンター
電話:0120-366-440 (受付時間 平日8:30~17:15)
- 福岡働き方改革推進支援センター
電話:0800-888-1699 (受付時間 平日9:00~17:00)

お知らせ

65歳超雇用推進助成金制度のご案内

高齢者の雇用の安定に取り組む事業主の皆さんへ

65歳超継続雇用促進コース

定年や継続雇用年齢を引き上げて高齢者に引き続き働いてもらいたい事業主に対して実施した措置等に応じて一定額を助成します。



高齢者評価制度等雇用管理改善コース

賃金制度や健康管理制度等の雇用管理制度を導入して高齢者が働きやすい環境づくりをしたい事業主に対して措置に要した費用の一部を助成します。



高齢者無期雇用転換コース

パートタイマー等の有期雇用者を期間の定めのない契約に転換して高齢者に活躍してもらいたい事業主に対して一定額を助成します。



☎ (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡支部 高齢・障害者業務課 ☎ 092-718-1310 📠 092-718-1314

お知らせ

働き方改革に取り組む企業へ専門家を派遣します

久留米市雇用・就労推進協議会は、市内企業の労働環境整備に向けた業務の効率化や生産性向上を支援するため、社会保険労務士やITコンサルタント等を派遣する事業を行っています。

- 対象企業** 市内に本社がある企業
働き方改革に取り組みたい企業、人材確保・維持のための対策が必要と感じている企業
- 申込方法** 市労政課 企業訪問担当者まで連絡ください。

☎ 労政課 ☎ 0942-30-9046 📠 0942-30-9707

介護離職防止・介護負担軽減へ家族介護教室開催

市は、「家族介護教室」を開催します。教室では、家族介護で役立つ知識や技術を実演も交えながら学ぶことが出来ます。

仕事と介護を両立し介護離職防止のため、社内制度の整備とあわせて、いつか訪れるかもしれない介護についての理解を深めましょう。

日 時 ①10月29日(土) 10:00～12:00
②11月19日(土) 13:30～15:30
③12月10日(土) 10:00～12:00
④ 1月14日(土) 13:30～15:30
⑤ 2月 4日(土) 10:00～12:00

②・④の講座終了後15:45から自由参加で在宅介護者の交流会を実施

場 所 ①・⑤久留米シティプラザ展示室
②くるめりあ六ツ門6階みんくるセミナー室
③・④えーるピア久留米301・302学習室

対 象 家族を介護している人、今後の家族介護に備えたい人等

内 容 ①トイレでの排泄介助のポイント
②家族介護に伴うストレスへの対応
③自宅で安心して暮らせる環境づくり
④認知症の基礎知識
⑤おむつを使った排泄ケアのポイント

定 員 各講座15名

申 込 先 久留米市介護福祉サービス事業者協議会

申込期限 各講座開始日の10日前まで

申込方法 電話、FAX

T E L 0942-35-1525

F A X 0942-46-5841



問 長寿支援課 ☎ 0942-30-9038 📠 0942-36-6845 ✉ chouju@city.kurume.lg.jp

一番街

多目的ギャラリーのご案内

久留米市一番街多目的ギャラリーは、市民活動や市民文化の発表の場です。お気軽にお立ち寄りください。また、作品の展示だけでなく商品の宣伝・販売もできますので、ぜひご活用ください。予約状況確認や利用申し込み・利用料金については、問い合わせ先までご連絡をお願いします。

問 久留米市一番街多目的ギャラリー

☎ 📠 0942-39-3030

📍 東町26-8 1階



10月～12月開催の催事

開館時間：10時～19時

日 程	催事名
10/12(水)～ 16(日)	フォト写彩会 写真展(第3回)
10/18(火)～ 23(日)	ten展 一十人の墨のいぶき 一
10/25(火)～ 30(日)	「自問自答」山田涼太郎 写真展
11/ 1(火)～ 6(日)	城井直哉水彩画カレンダー原画展 2022
11/ 8(火)～ 13(日)	みどりの輪っかの世界 2022 中原みゆき4コマ絵本原画展
11/15(火)～ 20(日)	第11回書画の装い展
11/22(火)～ 27(日)	第34回南祥会 書作展
11/29(火)～12/4(日)	久留米特別支援学校 作品展示会
12/ 6(火)～ 11(日)	クリスマス&お正月～手づくりマーケット
12/13(火)～ 18(日)	第10回久留米連合文化会 水彩画部展
12/20(火)～ 25(日)	私の画心遊歴展 vol.4
12/27(火)～1/9(月・祝)	*ご利用受付中

※上記催事予定表は、変更になる場合があります

久留米市 商工労働ニュース 66号

2022年 秋 10月11日発行

凡例:

問 問い合わせ先 甲 申し込み先・問い合わせ先

☎ 電話 📠 FAX ✉ Eメールアドレス 📍 所在地

商工労働ニュースに関するご意見・ご要望・お問い合わせは

〒830-8520 久留米市城南町15番地3 FAX 0942-30-9707(両課共通)

久留米市商工政策課

TEL 0942-30-9133

E-mail:syoko@city.kurume.lg.jp

久留米市労政課

TEL 0942-30-9046

E-mail:rousei@city.kurume.lg.jp